

全日本ミドルボート選手権 2022 大会

帆走指示書 SAILING INSTRUCTIONS

7/14 SI 9.1、10.4、13.1 の一部変更

1. 適用規則

- 1.1 「セーリング競技規則(RRS)」に定義された規則、及び「セーリング装備規則(ERS)」を適用する。
- 1.1.1 RRS付則G1.2(a)(3)を適用しない。これはRRS付則G1.2を変更している。
- 1.2 「IRC Rule2021 Part A,B,C」を適用する。但し、
 - 1.3.1 IRC Rule21.1.5(d)は適用しない。したがって艇に搭載したセールを積み替えることができる。
- 1.3 OSR2022-2023 付則 B インショアレース用特別規定および OSR 国内規定を適用する。
- 1.4 [DP]は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
[NP]は、艇による抗議・救済の対象とならない規則を意味する。これは、RRS60.1を変更している。
- 1.5 付則T(調停)を適用する。「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これは、RRS A11を変更している。
- 1.6 ディスタンスレースにおいて、World Sailing 試行規則DR21-01 に従い、定義**スタート**を次のとおり変更する。

スタート 艇体がスタートラインのプレスタート・サイドに完全に入っていて、規則30.1 が適用される場合にはその規則に従い、艇体の一部がスタートラインをプレスタート・サイドからコース・サイドに向かって、以下のいずれかのときに横切る場合、艇はスタートするという。

- (a) スタート信号時またはスタート信号後に、または
- (b) スタート信号前の最後の1分の間に

なお、艇が定義**スタート**の(b)項に従ってスタートする場合でも、定義**スタート**の(a)項に従ってプリスタート側に戻ってもよい。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、オンライン公式掲示板(LINE オープンチャット)により公式掲示およびその他の通告等を発信する。右の QR コードから参加できる。

https://line.me/ti/g2/7mO7Vib_twHkMJ_76A-WYhu93z7TH4AfHO5vzQ?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



3. [DP][NP]出艇申告

出艇申告として、7月16日(土)は8:00~9:00の間、7月17日(日)と18日(月)は9:00~9:10の間に、レース委員会が準備するトラッキング装置を受け取り艇に搭載すること。メンバーの変更がある場合は上記時間に乗員登録(変更)を行うこと。

4. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、その日の出艇申告時間までに掲示する。但し、レース日程の変更は、前日の19:00までに掲示する。

5. 陸上で発せられる信号

- 5.1 陸上で発する信号は、レース本部南側のポールに掲揚される。
- 5.2 AP旗が音響二声と共に掲げられた時は「レースは延期された。予告信号はAP旗の降下後30分以後に発せられる」ことを意味する。この項はレース信号「AP旗」を変更している。

6. レースのクラスと日程

- 6.1 クラス分けは7月15日(金)までに掲示する。
- 6.2 7月16日(土) 8:00- 9:00 出艇申告 於:レース本部
艇長会議
9:00 於:「和歌山セーリングセンター」2階会議室
10:55 インショアレース 第1レースの予告信号
引き続き行ふ
- 7月17日(日) 9:00- 9:10 出艇申告 於:レース本部
10:25 ディスタンスレースの予告信号
- 7月18日(月) 9:00- 9:10 出艇申告 於:レース本部
10:25 インショアレース その日の最初のレースの予告信号
引き続き行ふ
- 6.3 7月18日(月)は14:30以降、予告信号は発せられない。但し、14:30以前に予告信号が発せられたレースが、1回またはそれ以上ゼネラルリコールまたは延期となった場合、そのレースの予告信号は14:30以降であっても発せられることがある。
- 6.4 インショアレースの1日の実施数はレース委員会に委ねられる。レース委員会艇に AP/H、AP/A、N/H、N/Aのいずれかの旗が掲揚されていない場合は引き続きレースを行う。
- 6.5 表彰式は7月18日(月)16:00(予定)から和歌山セーリングセンター2階 会議室で行う。

7. クラス旗

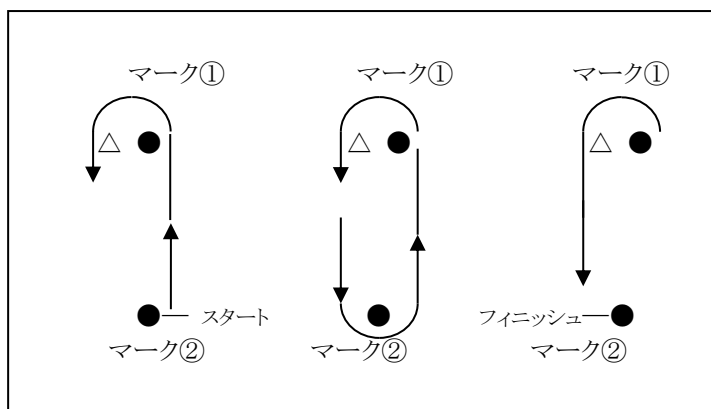
「日本ミドルボート協会旗」を用いる。

8. レースエリア及び陸上本部の所在

- 8.1 レース本部は「和歌山セーリングセンター」クラブハウス内とする。
- 8.2 レースエリアは、インショアレースは和歌浦湾とする。
ディスタンスレースは和歌浦湾及び西側海域とする。レースコース図参照のこと。

9. コース

- 9.1 インショアレースはウインドワードリーワードのコースとし、回航又は通過すべきマークの順序、及び各マークの通過する側を含むコースを示す。
スタートマーク①-オフセットマーク-マーク②-マーク①-オフセットマーク-フィニッシュ
(4レグ)



9.2 ※ブランク※

9.3 ディスタンスレース

和歌山マリーナシティ沖(N34° 10.000'、E135° 10.000' 付近)にスタートライン、和歌山湾西側にあるマーク①(N34° 10.650'、E135° 04.000' 付近)、和歌山県沖ノ島北側にあるマーク②(N34° 07.150'、E135° 04.500' 付近)、和歌山マリーナシティ沖(N34° 09.500'、E135° 10.000' 付近)にフィニッシュラインを設置する。帆走するコースは出艇申告までに掲示する。なお、スタート時にウェザーマークを設置することがある。コース図参照

- 9.4 ディスタンスレースで、ウェザーマークを設置した場合は、予告信号以前に、ポートに見て回航する場合は**グリーン色旗**を、スターボードに見て回航する場合は**イエロー色旗**を表示する。
- 9.5 インショアレースの予告信号以前に、マーク②からマーク①へのおおよその距離・コンパス方位を掲示する。ディスタンスレースでウェザーマークを設置した場合も、同様の掲示をする。

10. マーク

- 10.1 インショアレースのマーク①及びマーク②は、青色の円筒形ブイとする。オフセットマークは黄色の円錐形ブイとする。
- 10.2 インショアレースの帆走指示書 12.「コースの次のレグの変更」に従って用いられる場合の新しいマーク①は、赤色の円筒形ブイを使用する。再度コースを変更する為にマークを設置する場合には最初のブイを使用する。オフセットマークは黄色の円錐形ブイとする。
- 10.3 インショアレースのスタート・マークはレース委員会の信号艇とマーク②とする。
- 10.4 **インショアレースのフィニッシュ・マークはレース委員会艇とマーク②とする。**
- 10.5 ディスタンスレースの和歌浦湾西側のマーク①及びマーク③は青色の円筒形ブイとする。沖ノ島北側のマーク②は赤色の円筒形ブイとする。
- 10.6 ディスタンスレースのスタート・マークはレース委員会の信号艇とマーク③とする。
- 10.7 ディスタンスレースのウェザーマークは黄色の円錐形ブイとする。
- 10.8 ディスタンスレースのフィニッシュ・マークはレース委員会艇とマーク③とする。

11. スタート

- 11.1 レースは、RRS26 に従ってスタートする。
- 11.2 スタートラインは、スターボードの端にあるレース委員会の信号艇のオレンジ旗を掲揚したポールまたはマストと、ポートの端にあるスタート・マークのコースの側の間とする。
- 11.3 スタート信号の 4 分以降にスタートする艇は「スタートしなかった」(DNS)と記録される。この項は付則A4.1 を変更している。
- 11.4 [NP]ディスタンスレースにおいて、リコールに代わる罰則として、5%のタイムペナルティを課す。得点略語「TPA」を用いて記録される。
- 11.5 [NP]スタート信号時に、艇が RRS29.1 に従わなければならない場合、レース委員会は音響信号一声と共にX旗を掲揚し、VHF無線 72ch で、その艇のセール番号または艇名を送信するように努める。この項は RRS62.1(a)を変更している。

12. インショアレースのコースの次のレグの変更

コースの次のレグの変更は、次のマークへのおおよそのコンパス方位及び距離を掲示する。この項は RRS33 (b)を変更している。

13. フィニッシュ

- 13.1 **インショアレースのフィニッシュラインは、フィニッシュ・マーク上のブルー旗を掲揚したポールと、マーク②のコースの側の間とする。**
- 13.2 ディスタンスレースのフィニッシュラインは、フィニッシュ・マーク上のブルー旗を掲揚したポール又はマストとマークのコースの側の間とする。

14. タイムリミット

- 14.1 インショアレースは、スタート後、スタート信号 2 時間以内に1艇もフィニッシュしなかった場合は、そのレースを中止する。
- 14.2 インショアレースは、RRS30.3、30.4 に違反しないでスタートした最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後 40 分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった』(DNF)と記録される。この項は RRS35、A4、A5を変更している。
- 14.3 ディスタンスレースは、**16:00** までにフィニッシュしない艇は、審問なしに『フィニッシュしなかった』(DNF)と記録される。この項は RRS35、A4、A5を変更している。

15. [DP][NP]帰着申告

帰着申告は、その日の最後のレース終了後、またはレース委員会が、「本日これ以上レースを行わない」という信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分以内に、レース本部にレース委員会が準備したトラッキング装置を返却しなければならない。ただし、レース委員会の裁量により、この時間を延長することがある。

16. 審問要求

- 16.1 審問要求書は、レース本部で入手できる。抗議及び救済又は審問再開の要求は、適切な締切時間内にレース本部に提出されなければならない。
- 16.2 抗議締切時刻は当該クラスの最終レース後、又はレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。
- 16.3 プロテスト委員会は、ほぼ受付順に審問を行う。審問の当事者および証人として指名された競技者に審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後 30 分以内に通告を掲示する。

17. 成績

- 17.1 IRC クラスは、IRC ルールに定義されたレーティングシステムを使用する。
- 17.2 得点係数はインショアレース、ディスタンスレース、いずれも 1.0 とする。
- 17.3 インショアレースが4レース以上完了した場合、各艇のインショアレースにおける最も悪い得点を除外した得点とディスタンスレースの合計とする。これは RSS 付則 A2 を変更している。
- 17.4 大会は 1 レースの完了をもって大会の成立とする。

18. [DP][NP]安全規定

- 18.1 レースからリタイアした艇は、できる限り早くレース委員会に伝えること。
- 18.2 乗員は艇が海上にいる間、個人用浮揚用具(ライフジャケット)を着用しなければならない。
- 18.3 RRS42.3 に次の通り追加し適用する。
レース艇を除く船舶または障害物(定置網等)との衝突を緊急に回避しなければならない場合は、エンジン又は他の手段で推進することができる。但し、艇がエンジン又はその他の手段を利用した時間と場所の記録を、抗議締切時間までにレース委員会に書面でレース委員会に申告しなければならない。申告の書式は任意とする。申告に基づき、艇が著しく有利になったとプロテスト委員会が判断した場合に限り、適当とされる値の「ペナルティー」を課すことがある。

19. 装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従って、いつでも検査することがある。

20. 運営艇

運営艇	識別旗
レース委員会	白地に赤字「RC」
プロテスト委員会	赤地に白字「PROTEST」
救助艇	緑地に白字「RESCUE」
メディア艇	白地に緑文字「MEDIA」
テクニカル委員会	白地に赤字「MEASUREMENT」

21. [DP]支援艇

- 21.1 出艇から帰着するまでの間、「ピンク色旗」を明確に掲揚しなければならない。「ピンク色旗」はレース本部で用意され、表彰式までに返却しなければならない。
- 21.2 艇および運営艇の運航を妨げてはならない。また予告信号時刻からすべての艇がフィニッシュするか、もしくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラルリコールもしくは中止の信号を発するまでは、支援艇はレースをしているエリアの 100m 以上の外側にいなければならない。
- 21.2 天候等の状況により、レース委員会から支援艇に対する救助要請を行う場合、レース委員会艇に「ピンク色旗」を掲揚する。この場合、指示 21.2 は適用されない。

22. [DP][NP]無線の使用

- 22.1 VHF無線 72ch は、レース委員会がレース運営に使用する。従って、レース艇はVHF無線 72chを受信以外に使用してはならない。但し、緊急の場合はこの制限を除外する。
- 22.2 帆走指示書 22.1 を除き、いかなる無線通信も使用を制限しない。ただし RRS41 を変更するものではない。

23. 賞

レース公示の通り

24. 責任の否認

競技者は完全に自己のリスクでレガッタに参加している。RRS3「レースをすることの決定」参照。主催団体は、レガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後と関連して受けた物的損傷または個人の負傷もしくは死亡に対する責任を否認する。

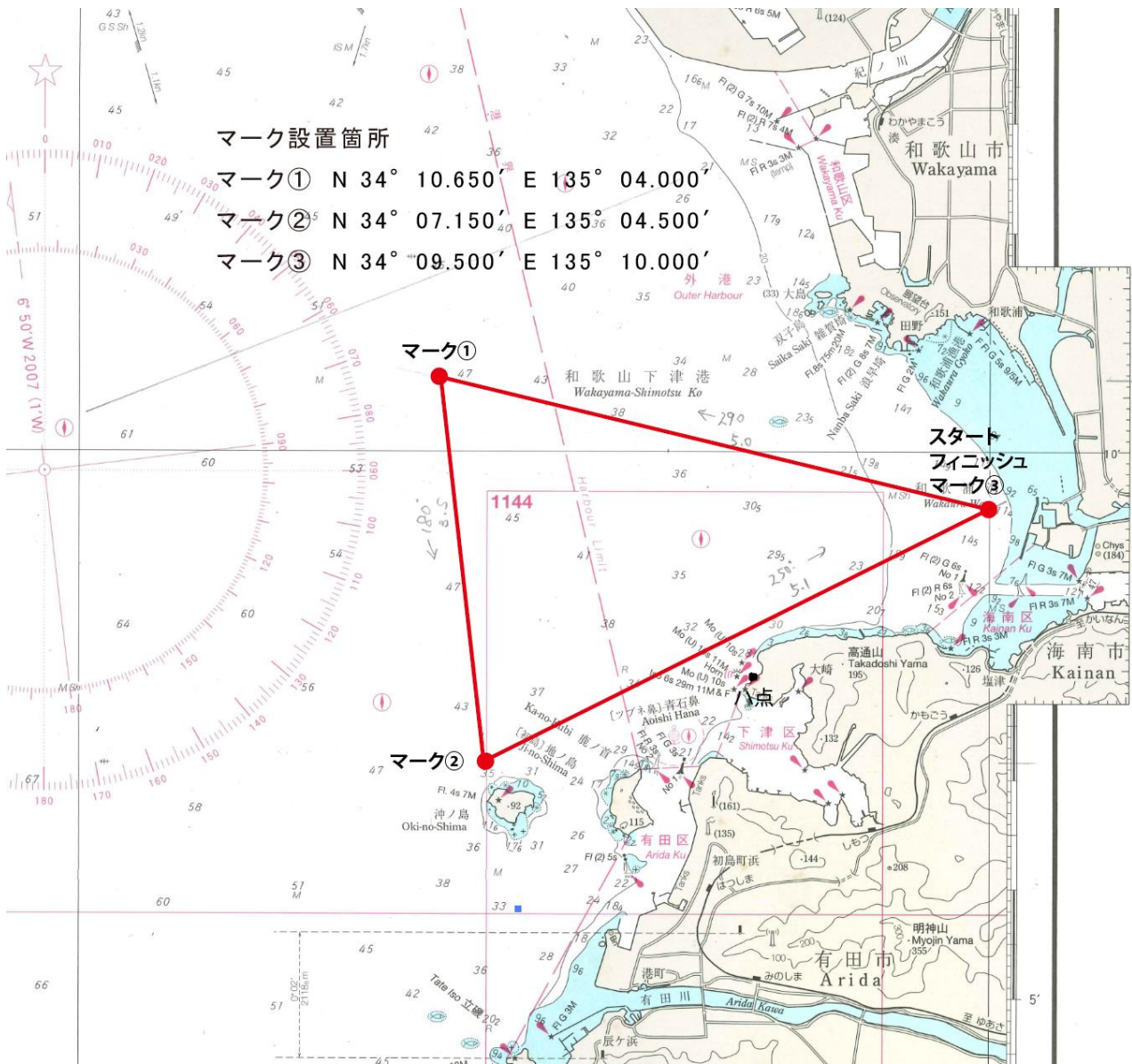
25. [DP][NP]ごみの処理

艇はゴミを水中に投棄してはならない。

26. 緊急連絡先

和歌山セーリングセンター 電話:073-448-0251

「ディスタンスレース」コース図



- 想定するコースA スタート→M1→M2→M3→M1→フィニッシュ
 - 想定するコースB スタート→M1→M2→M3→M2→フィニッシュ
 - 想定するコースC スタート→M1→M2→M1→M2→フィニッシュ
 - 想定するコースD スタート→M1→M2→M3→M1→M2→フィニッシュ
- いずれのコースもウェザーマークを設置する場合があります。